

TTS30S スパン サイジングマシン

TW10S ワーパ

TCR-V/SV クリール



*写真は高速仕様です。
アクセントカラー：ブルー

糊付は新たなステージへ



TTS30S スパン サイジングマシン

*写真は高速仕様です。
アクセントカラー：インディゴ

高生産性

乾燥能力 15% 向上

*従来機比

高速仕様 [Option]

強化

- 巻取クレイドル
- ロール構造
- フレーム構造

乾燥

- 蒸気機器・配管系統の最適化により乾燥能力が向上

安定性

3種類の
糊付方式

生産性

操作性

最適な糊付

付着量 10% 削減

*シャワー&ディップスクイズ方式

豊富な糊付ラインナップ

3種類の糊付方式で、様々な糸種に対応

織機を高稼動に導く、高品質な糊付が可能

①新開発シャワー&ディップスクイズ方式

糊付着量 10% 削減可能 *従来機比

②ニップ&ツインスクイズ方式

③ディップ&ツインスクイズ方式

省電力

電気消費量 25% 削減

*従来機比

回生エネルギーシステム

- 電気エネルギーを回収
- 効率的に再利用

最適な糊付けをご提案いたします

シャワー&ディップスライズ方式 [NEW]

糊付品質向上

>> 糊付技術を極める <<

>> 糊をクリーンに保つ <<

糊付構造の小型化 [PAT.P] + シャワー方式

糊付前張力の自動制御

Sub T-MDS

3面オーバーフロー方式 [PAT.P]

シャワー残留糊液分離構造 [PAT.P]

ロータリーフィルター [Option]

シャワー糊付

糊付前張力制御

張力検出

第1スライズロール
最大絞り荷重：15kN

フィード装置

効率化・好循環の実現

第2スライズロール
最大絞り荷重：40kN

サイジングロール

ディップ方式

サイズボックス

糊付着量 10%
削減可能
(*従来仕様比)

織物品位向上

糊付技術を極める

糊付構造の小型化 [PAT.P] により、
操作性及びメンテナンス性が向上します。

糊付部全長を 420mm 短縮 (1750mm → 1330mm) と
垂直引出し方式により、糸シートへのアクセスが容易
になります。



糊付前張力の高応答自動制御 & モニタリング

ガイドロールを高応答の張力検出口ロールにすることで、張力
管理ができます。これにより糸に余分なストレスをかけずに
糊浸透に最適な張力で糊付が可能です。

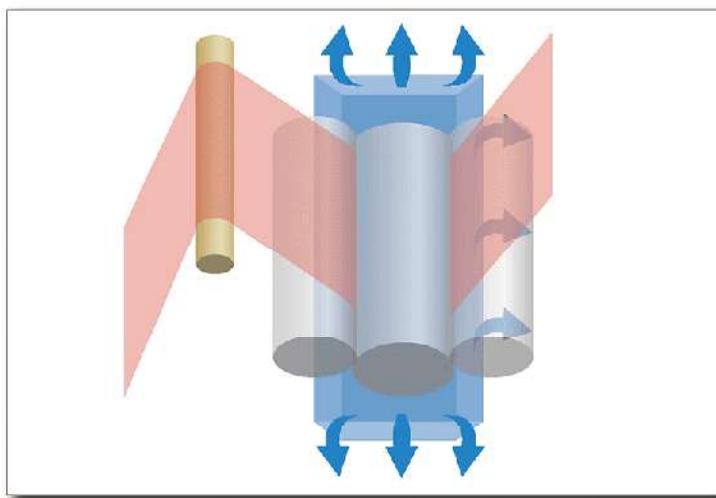
ストレッチ (x)		圧 (x10kN)		糊付条件	
糊付部	張力	234	234	糊付速度	9
糊付部	張力	1.2	1.2	糊付速度	9
糊付部	張力	234	234	糊付速度	12
糊付部	張力	1.2	1.2	糊付速度	12
糊付速度		糊付速度		糊付着量	
糊付速度		糊付速度		糊付着量	

Sub T-MDS 画面

糊をクリーンに保つ構造

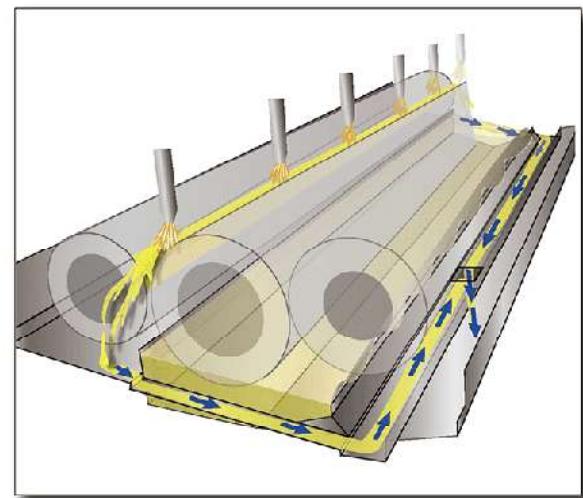
3面オーバーフロー方式【PAT.P】

角の糊溜まりを防止し、風綿・毛羽などの溜まりを低減することにより、左右方向に均一な糊付けが可能となり、高品位に仕上がります。



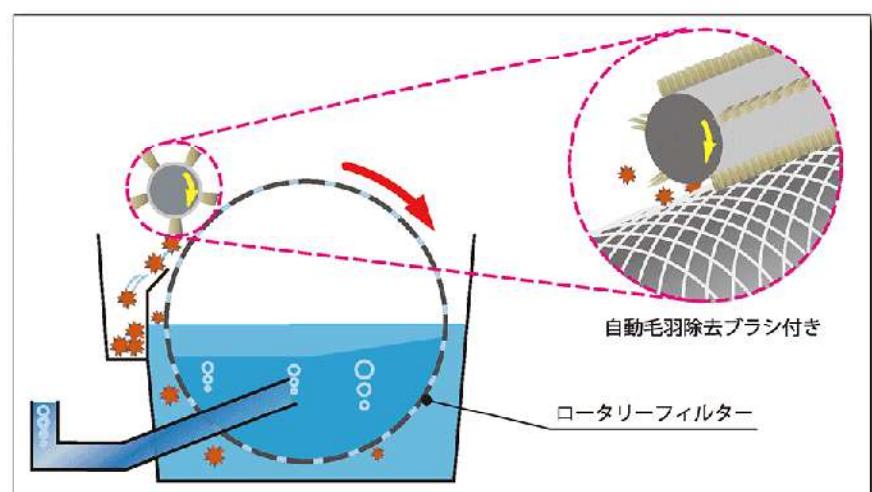
シャワー残留糊液分離構造【PAT.P】

シャワー糊付後の残留糊液が糊箱へ侵入しにくい構造なので、風綿・毛羽の混入が低減します。



ロータリーフィルター【Option】

超高密度のロータリーフィルターを採用することにより、異物除去精度が大幅に向上了ます。また、ブラシが風綿や毛羽を自動で除去してくれるのでメンテナンスが容易です。



Sub T-MDS

各種条件の変更と稼動確認が糊付部でもできるようになりました。主に糊付・乾燥部の製品状況を見ながら条件の最適化ができます。ビームスタンド部の張力校正は巻取へ行き来しなくとも糊付部で完結できます。

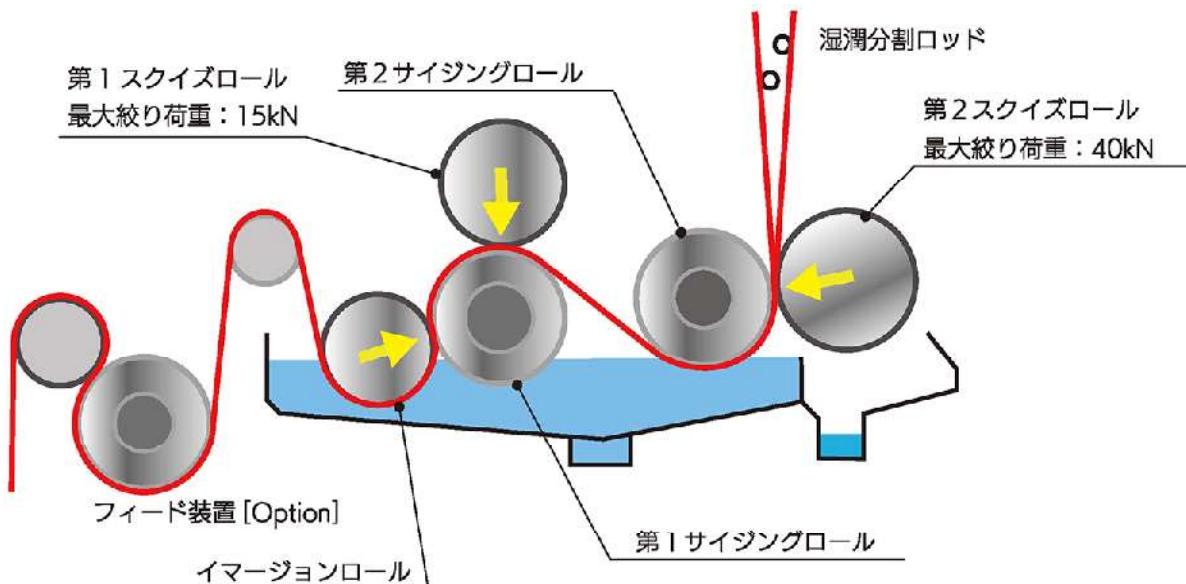


最適な糊付をご提案いたします

ニップ&ツインスクイズ方式

高汎用性 & 安定糊付

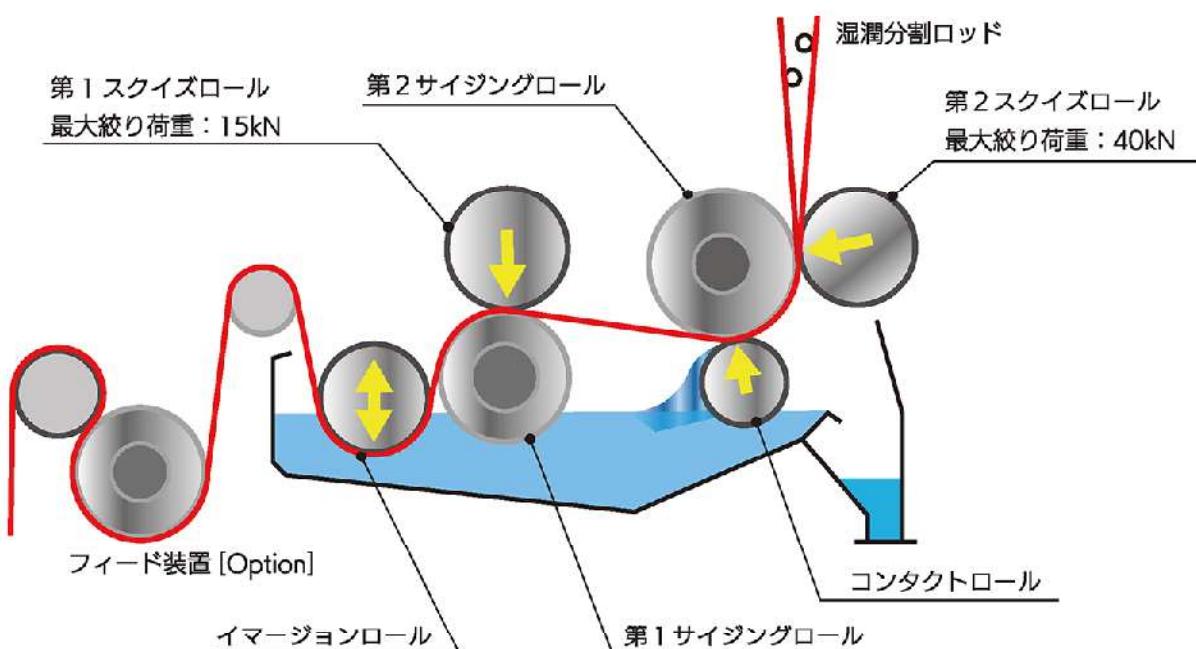
糊付湿润時の糸シートのストレッチを適正制御する事で、多様な糊付方法が可能になります。第2スクイズ接圧部の糊液の溜まりが少なく、ストップマークの発生が減少します。第2サイジングロールを糊液中に配置する事により洗浄効果を生みだし、かつ、ロール表面の乾燥を抑えます。また、ロール表面の糊皮膜も少なくなります。糸シートが第2サイジングロールに接した後で糊液中に入るロール配置にすることで糸シートは整然とし、高い汎用性での糊付けが可能です。



ディップ&ツインスクイズ方式

極細番手や先染糸に最適

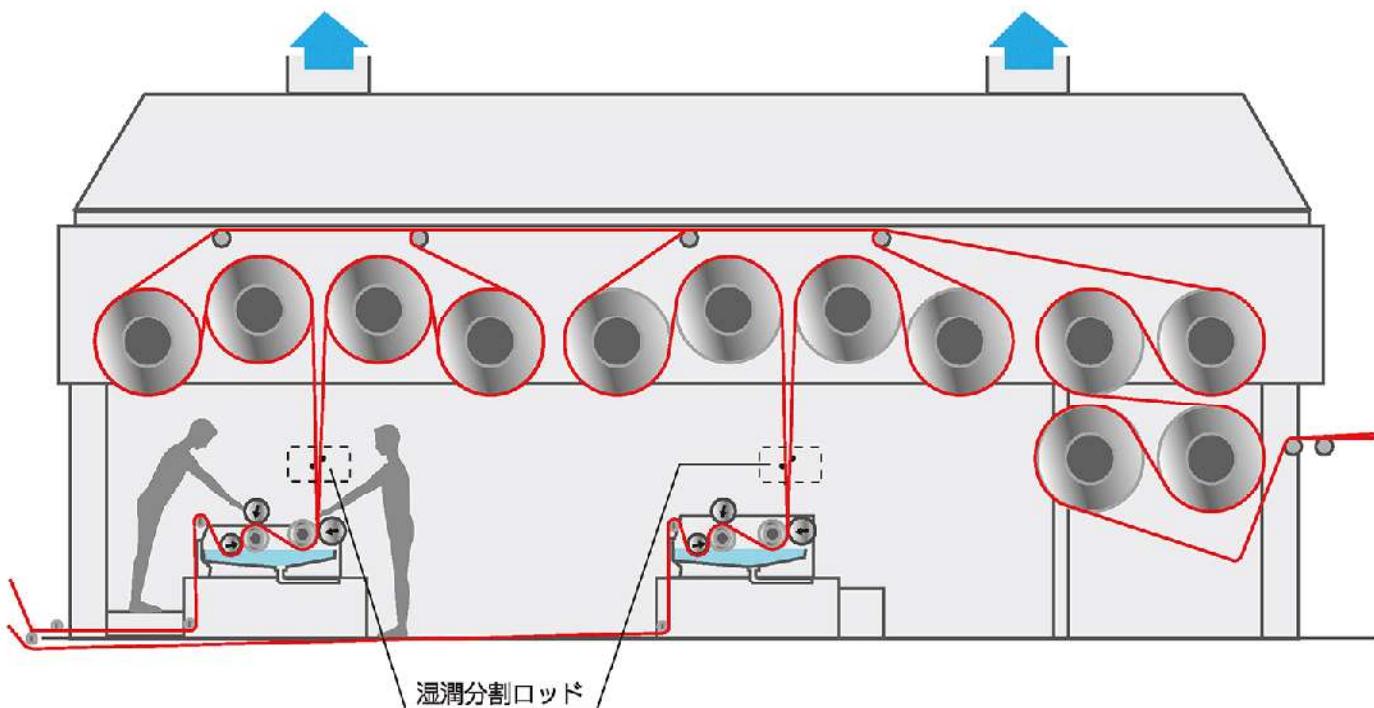
ディップ方式のイマージョンロールを採用し、糸シートへのダメージを最小にしています。第2サイジングロールとコンタクトロールを偏心配置し、コンタクトロールで持ち上げられた糊液が糸シートを乱さず、整然とした糸シートとなり、2本糸やテープ糸が大幅に減少します。コンタクトロールで内部浸透を深め、余分な糊液を取り去った後、糊液の供給無しで仕上げ絞りを行うことで極細番手や先染糸にも柔軟性の高い糊付が得られます。



ノンタッチ垂直引出し方式（ガイドロールなし）

最終絞りから、シリンドラまでの距離が短く、ガイドロールを介さずに垂直に糸シートを引き出すことができます。

ローリングが防止でき、強度の弱い糸・追燃糸でも容易に糊付けができます。



スクイズ圧制御 (多点設定)

スクイズ圧制御多点設定により、糊付着性能が向上します。



湿潤分割ロッド

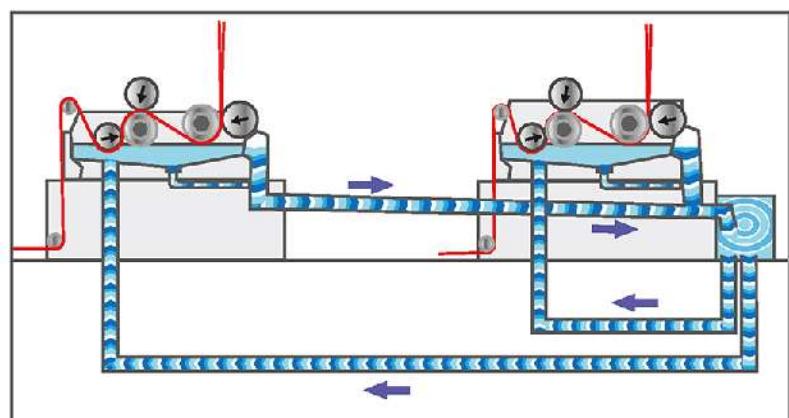
ロッドの表面を結露させることにより、分割時に良好な毛羽伏せが実現します。

注) 使用地域によりロッド結露装置が必要な場合は販売員にご相談ください。



糊液混合循環

第1・第2サイズボックスの糊液を混合循環させることで糊濃度・粘度が均一化され、2サイズボックス間の糊付着量・品質差を解消します。



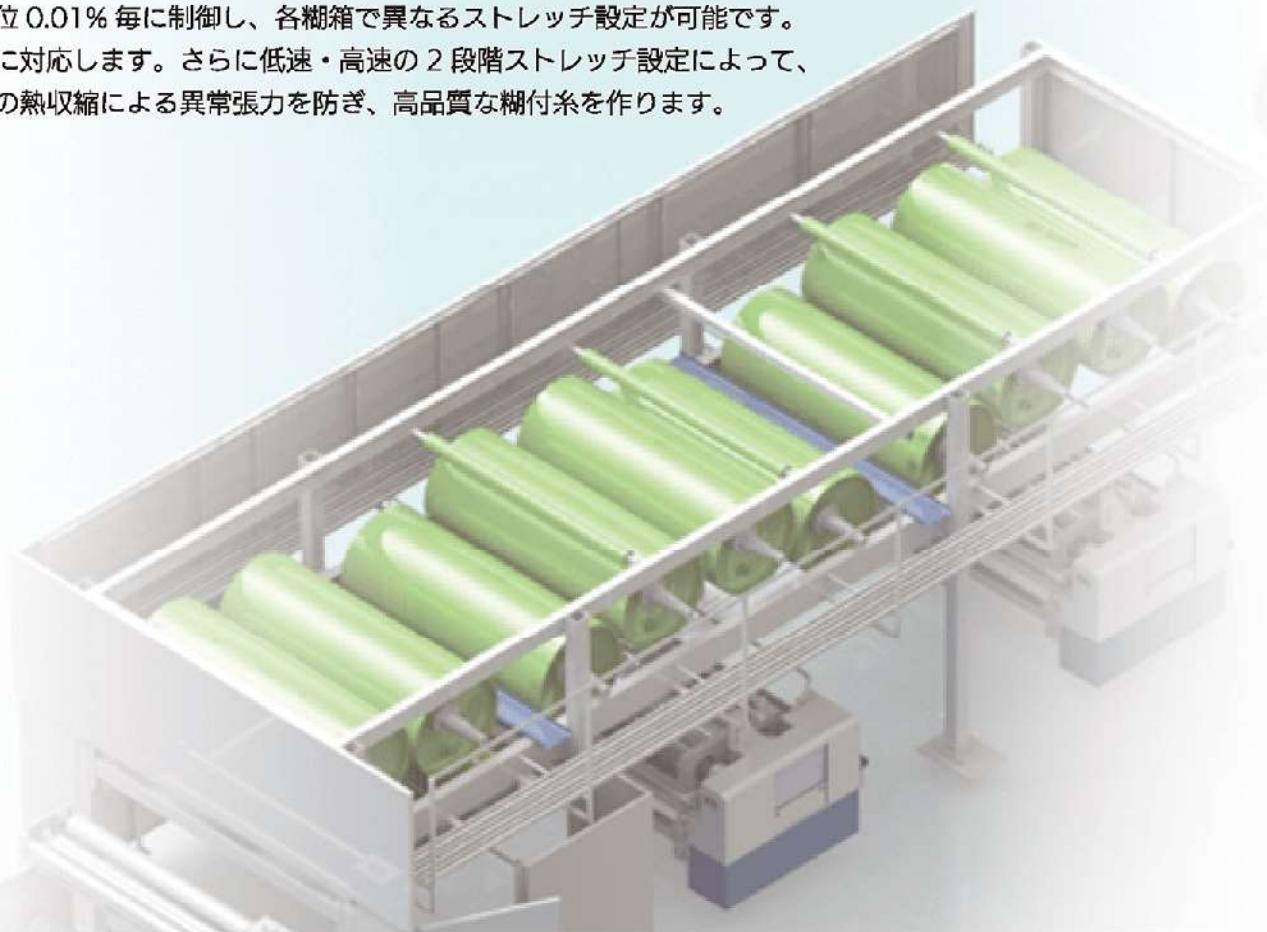
安定した高品質・高生産・省エネを実現します

ストレッチ制御

最大9個のベクトルモータによるマルチセクション駆動のデジタルストレッチ制御です。

最小設定単位0.01%毎に制御し、各糊箱で異なるストレッチ設定が可能です。

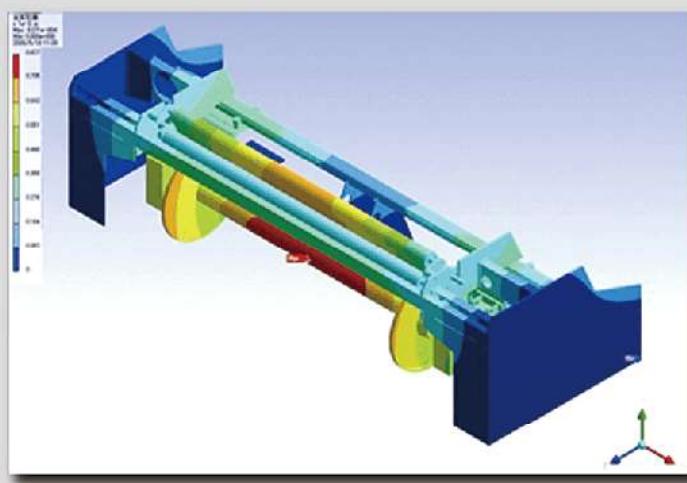
異種異番手に対応します。さらに低速・高速の2段階ストレッチ設定によって、
低速での糸の熱収縮による異常張力を防ぎ、高品質な糊付糸を作ります。



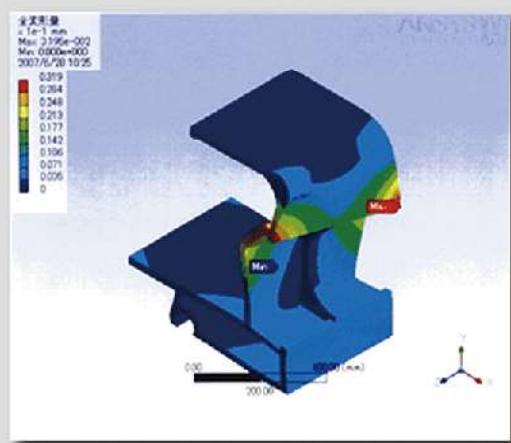
高速仕様 [Option]

強靭なフレーム構造

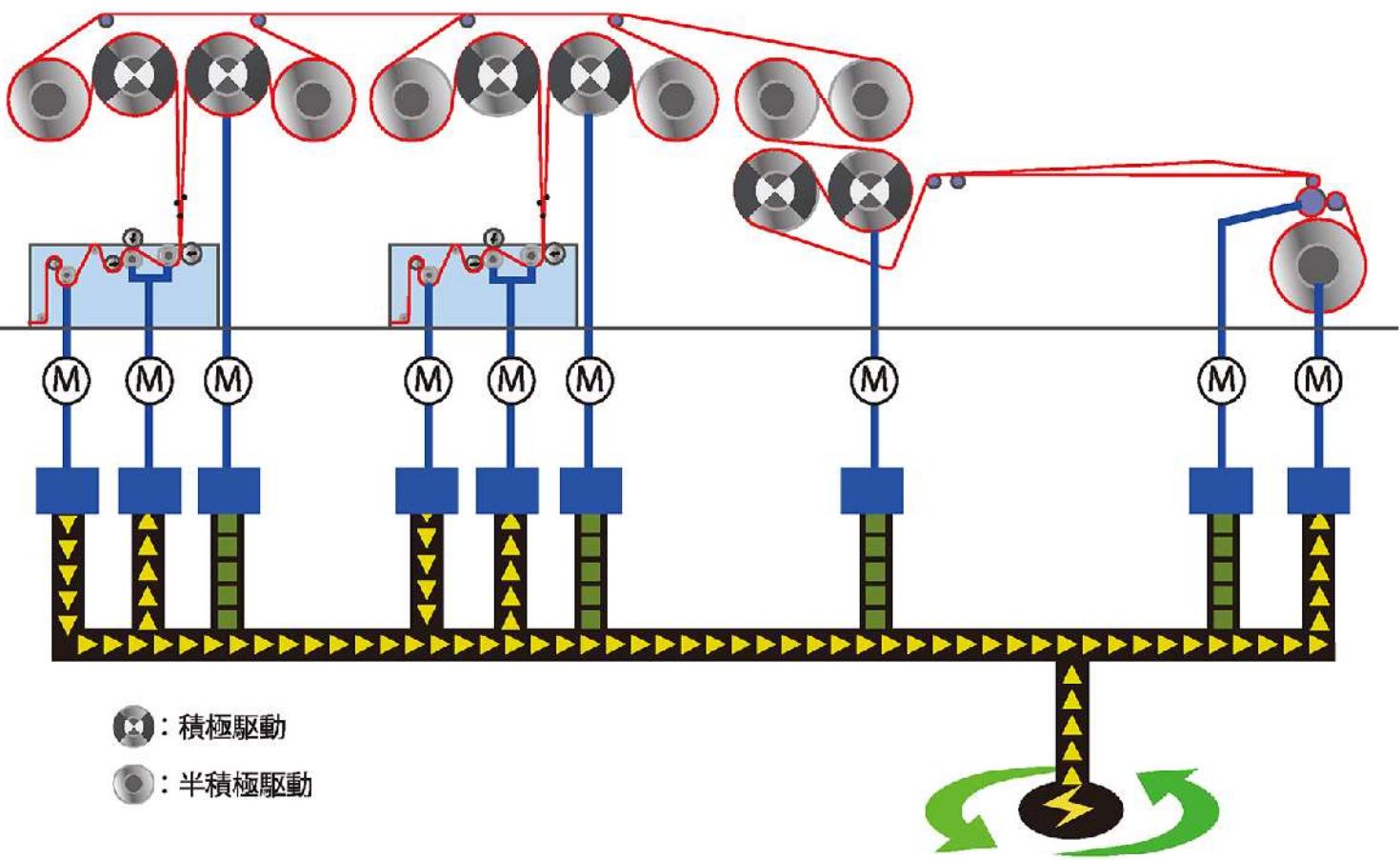
CAE解析に基づき高速稼動に求められる強度に設計された巻取ヘッド・クレイドル構造です。



巻取ヘッド



クレイドル



シリンドラ積極駆動 & 半積極駆動方式

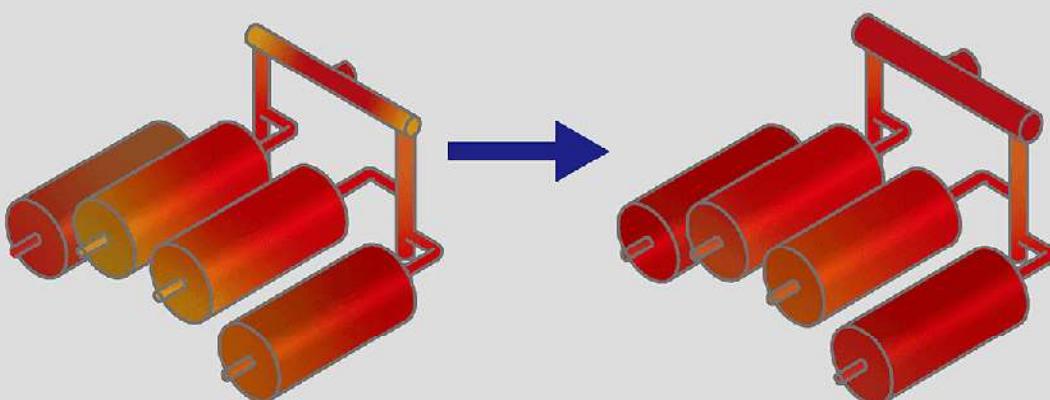
糊付直後のシリンドラと巻取に近いシリンドラを積極駆動にし、その他のシリンドラを半積極駆動にすることにより、張力を逃がし、過張力を防止することができます。

回生エネルギー・システム

本来、熱となり放出される電気エネルギーをモータ駆動に利用するシステムを採用し、サイジングマシン全体の電気消費量を 25% 削減することができます。

蒸気機器・配管系統の最適設計による乾燥能力向上

乾燥シミュレーションに基づいた最適な機器、配管径、配管経路により、乾燥能力が最大 15 % 向上しました。
 (*当社従来機比)

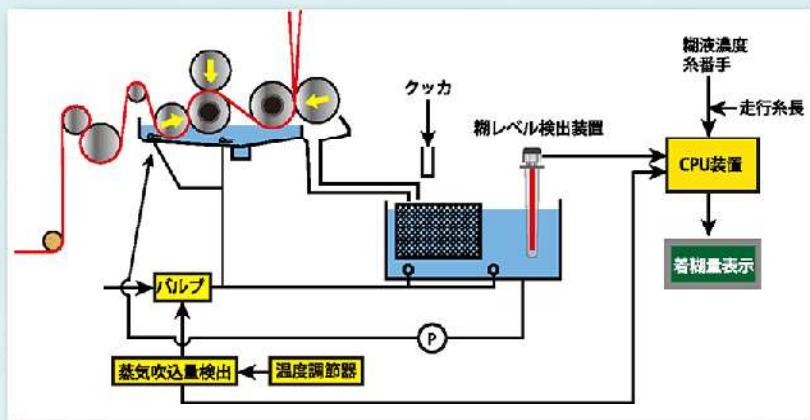


*実際の乾燥能力は、お客様の付帯設備・蒸気供給能力等の諸条件により異なります。

様々なオプションをご用意しています

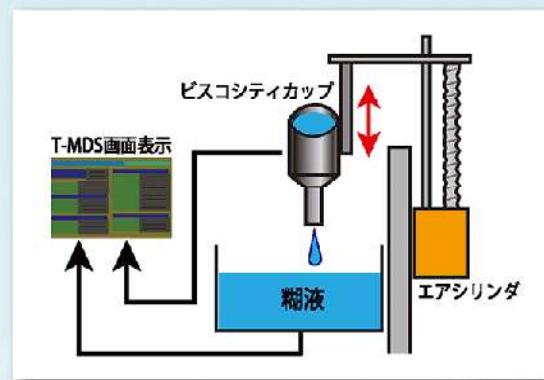
糊付着モニタ

糊液レベルをとらえ、糊消費量をリアルタイムに検出できます。糊付着量をタイムリーに検出・表示しますので、異常を未然に防ぐ事ができ、運転管理が容易です。



糊粘度自動測定装置

ビスコシティカップから滴下する糊液を微小電流でとらえ、糊粘度を自動的に測定・表示します。高品質なサイジングには、糊粘度を正確に測定・管理する事が不可欠です。



ミラー装置

巻取上部にミラーを設置し、ジグザグコム部の糸シート状況を容易に確認することができます。



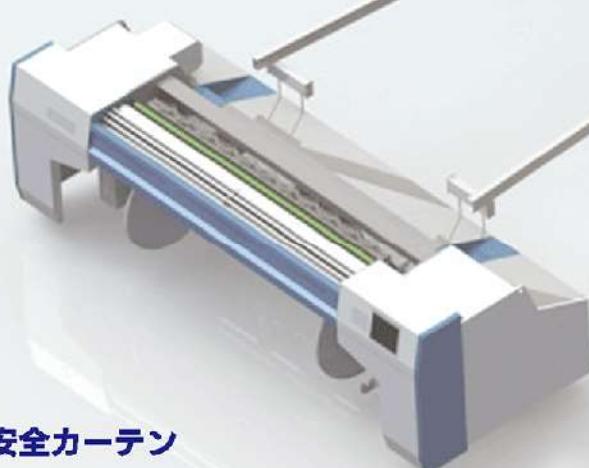
集中給油装置

自動給油で省力化できます。



静電除去装置

織機ビーム巻取直前で静電除去します。



安全カーテン

巻取部前面にメッシュカーテンを設け、作業者を危険から守ります。

リフター装置

巻取前部に埋め込まれた操作用リフターです。

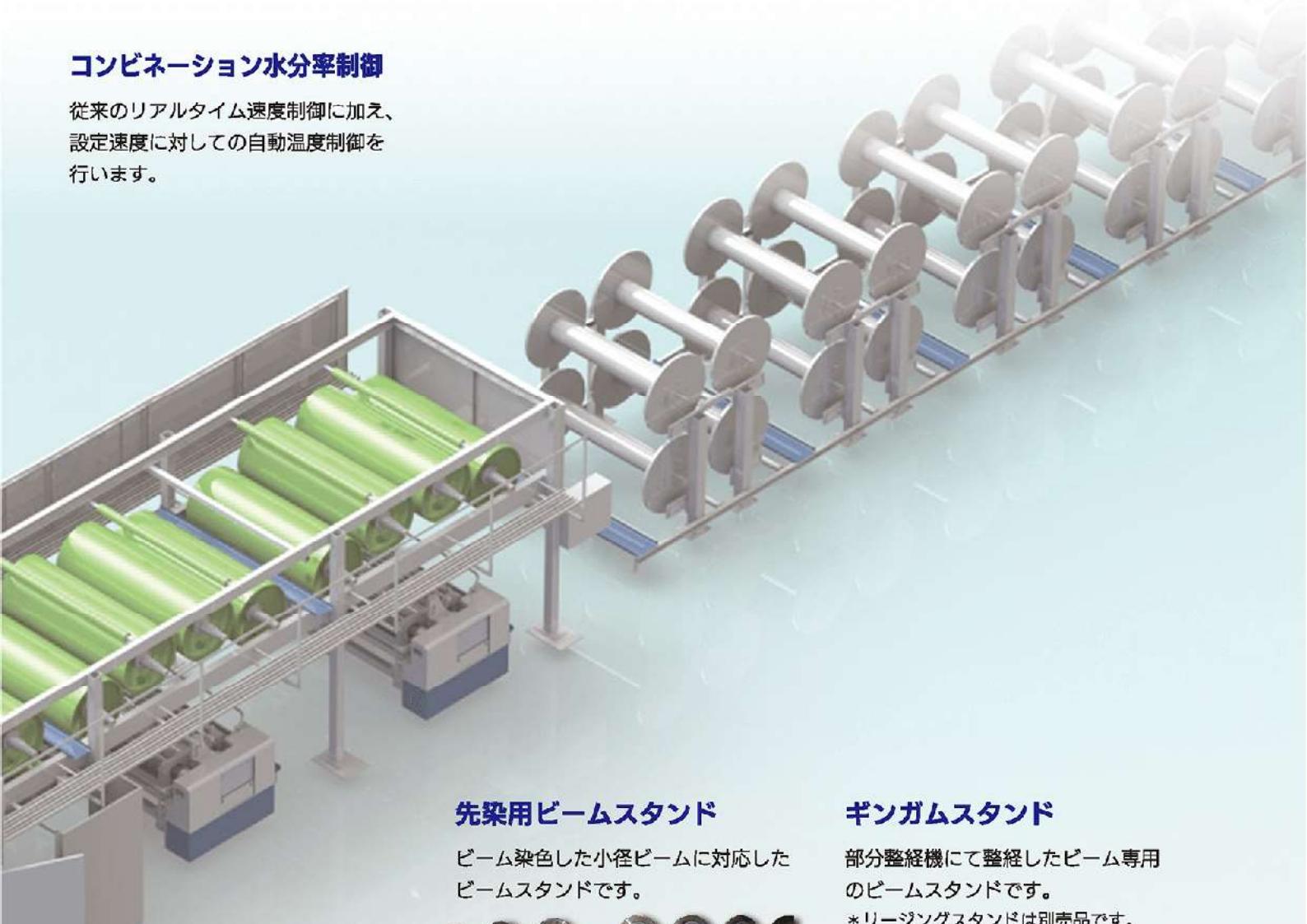
ファンシービームスタンド

異種異番手の同時に糊付けできない経糸を混ぜることができます。巻返装置としても使用できます。



コンビネーション水分率制御

従来のリアルタイム速度制御に加え、設定速度に対しての自動温度制御を行います。



先染用ビームスタンド

ビーム染色した小径ビームに対応したビームスタンドです。



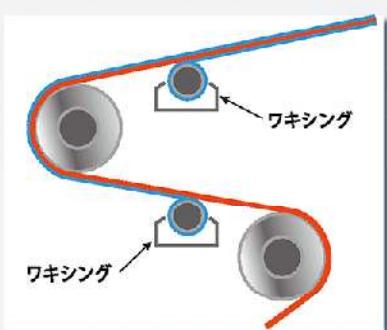
ギンガムスタンド

部分整経機にて整経したビーム専用のビームスタンドです。



両面ワキシング装置

糸シートを蛇行させて上面、下面の両面にワキシングすることができます。(細番手高密度に有効)



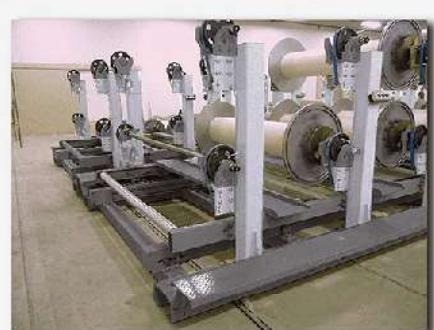
ハンディターミナル

速度変更用のハンディターミナルです。(糊付部に設置可能です) 準備中、糊付開始時、糸切れ処理中の糊付部の状態を確認しながら運転速度を上げることができます。



移動式ビームスタンド

ビームスタンドを2基以上並列することにより、準備時間を削減することができます。





*アクセントカラー：インディゴ

TW10S ワーパ

高品位サイジングを支えるワーパ

高速性

最高1,300m/分、必要な糸速をT-MDSで設定できます。



*アクセントカラー：ブルー

高精度な測長

巻き上げ長さをプレスロールにより計測する事で、スリップのない高精度の測長を行います。高精度な測長は、次工程での無駄な残糸を極力少なくします。

きれいなビーム巻き面

コムはストレートエクスパンション方式を採用しています。ロールに近接して取り付けることにより、糸の挿入が容易になります。またピッチを均等に保つために、ハンドルによってコムを伸縮して巻取巾を調整し、ビームの巻き面をきれいにします。きれいなビーム巻き面は、次行程での均一で安定した張力を約束します。

安全性

強力で高性能なブレーキと安全バーの採用により安心運転ができます。

プレスロール

プレスロールはビームに巻き取られるタテ糸を加圧し、ビームを適度な硬度および平滑な面に巻きあげます。さらに、キックバック機能により、停止タイミングでの毛羽発生を防いでいます。



急停止装置

押しボタンスイッチや糸層発見器、クリールの糸切検出器によってビームやロールが瞬時に停止します。停電時も同様に瞬時に停止します。

操作性

T-MDS搭載で運転管理が容易です。



TCR-Vクリールと連動

当社TCR-Vと連結することで、クリール側の操作や情報を一元管理でき原糸の品質管理にも役立ちます。クリールの糸切れ発生状況を統計的に分析・表示することで、不良原糸を特定し、その交換の必要性を通知します。





*アクセントカラー：ブルー

TCR-Vクリール

TCR-SVクリール

糸に優しい確実な無接触糸切れ検出

カッタ装置

給糸切替時、電動力ツタを移動させ、確実敏速にカットできます。



差切れ検出

光学式糸走行検出方式の採用により、糸道ガイドが少なく、毛羽立ちも少ないので、低張力の細番手でも確実に検出されます。

検知部では間欠エアブローで自動清掃するので風綿がたまりません。走行中のまは無接触で検出されます。

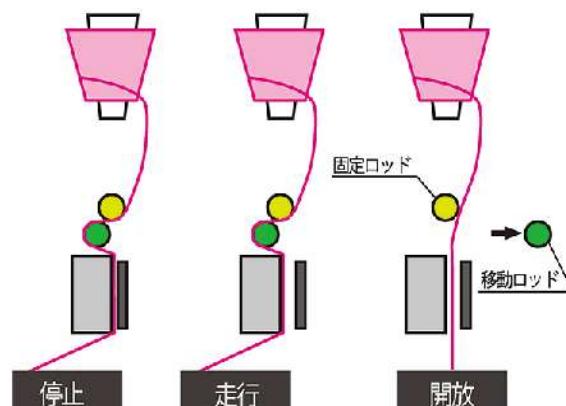
糸が切れた場合、T-MDSモニタで糸切れ箇所を表示し、本体では各列の上部に付いているランプが点灯しますので、確認と処理が迅速にできます。



テンション装置

テンションロッドの移動によるロッドセンサ方式で停止、走行、開放のスリーポジション設定により、テンションの均一化ができ、糸切れ処理も簡単です。

起動・停止に合わせ、糸に対してソフトにブレーキをかけ、加減速時の糸のたるみを防止します。



給多熱自動衣換装置 [Opti-Heat]

約30秒で給油車（牽引車）走行



バルーンング距離制御 [Optical]

糸径センサ距離制御 [Option]
糸径センサで検出した糸径から最適な糸～テンションロッド間距離を導き出し、テンションロッドを糸に近づけます。糸～テンションロッド間の距離を適性に保ち、多重バルーンを防止する事で、糸切れが減少します。

張力制御装置 [Option]

ワーパ本体部でクリール張力を検出し、糸の巻き始めから巻き終わりまで、ロッド位置制御と速度制御を併用することにより、一定の引出し張力でビームに巻取ができます。一定で安定した引出し張力は糸切れが減少し、細番手への効果が顕著です。

TTS30S スパン サイシングマシン

項目	TTS30S			オプション
機器	巻取称呼	1900 ~ 4000mm		
	糊付・乾燥巾	1800 ~ 2400mm		2800mm (広巾対応)
ビームスタンド	最高糸速	100m/分、125m/分、150m/分、180m/分 (タオル機特注)、200m/分 (タオル機特注)		
	ストレッチ制御方式	マルチセクションドライブ方式によるデジタルストレッチ制御		
	スタンド方式	ダブルテッキ方式 (上下2段引出方式)、4本ブロック方式		先染用スタンド 移動式ビームスタンド 専用ラップル
糊付方式	スタンド本数	12 ~ 32本 2系列張力制御		
	引出張力制御	個別バンドブレーキ空気圧一括制御方式 フィードバック制御		
	糊付方式	シャワー&ディップスクイズ ニップ&ツインスクイズ ディップ&ツインスクイズ		糊粘度自動測定装置 糊付着量モニタ
選択	最大絞り荷重	第1スクイズロール : 15kN		ロータリーフィルタ
		第2スクイズロール : 40kN		混合・個別循環切替型 ロッド結露装置
	フィード装置	付き	なし (選択可能)	ハンディターミナル
	断熱保温強化仕様	付き	なし (選択可能)	
	Sub T-MDS	付き	なし	
機構	糊付前張力制御	付き	なし	
	シリンドラ配置	糊付上部に配置		
	シリンドラ本数	プリシリンドラ : 4本 x 2基 メインシリンドラ : 4本		メインシリンドラ 6本
	シリンドラ駆動方式	プリシリンドラ : 積極駆動 + 半積極駆動 (*注3) メインシリンドラ : 半積極駆動 + 積極駆動 (*注3)		
	シリンドラ温調グループ	3G、4G、5G、6G		
機器分離	水分率計	乾燥度合によるリアルタイム速度制御		コンピネーション水分率制御 カットマーク装置
	ワキシング装置	キスローラシステム (溶解装置・補給タンク付)		両面ワキシング装置 コンタクトローラ昇降 ワックス自動補給装置
機器	巻取方式	ACベクトル制御		リフタ装置 静電除去装置
	最大巻取張力	5000N(150m/分)、6000N(125m/分)、7500N(100m/分)		ミラー装置
	最大プレスロール圧力	3500N (~125m/分)、5000N・8000N (150m/分~)		
	織機ビーム仕掛け	専用アダプタ方式 油圧シリンドラによる上下とモータによる自動着脱装置付 巻付同調装置		
	最大フランジ径	1016mm		1100mm、1250mm
	最大取付ビーム重量	2500kg		3500 kg
	安全装置	光電ビームとスイング式ガード付		安全カーテン
その他	稼動表示	T-MDS コンピューター制御		集中給油装置
	蒸気設備容量	1200kg/H (シリンドラ 12本) (*注4)		
	電気設備容量	30kVA (*注4)		

注1:このカタログに掲載した図面・データ・写真などは必要に応じて改良変更する事があります。

注2:このカタログに掲載した写真是一部オプションを含んでいます。

注3:汎用駆動との組み合わせも可能です。

注4:仕様・条件により、異なります。

TW10S ワーバ

概要				
巻取方式		ダイレクト方式		
巻取巾		1800 ~ 2400mm		
糸速	600m/分	1000m/分	1300m/分	
最大フランジ径			1016mm	
最大巻取張力			250N	
本体部分				
駆動モータ	AC ベクトルモータ			
	7.5kW	11kW	15kW	
ビームブレーキ	油圧ディスクブレーキ			
ビーム着脱	ブレーキモータ (コニカルビーム)、エアシリング併用自動操作 (輪付きビーム)			
ガイドロール	エア式ディスクブレーキ			
風防スクリーン	運転と運動スイッチ			
プレスロール装置	エア式ディスクブレーキ、油圧シリング併用方式 キックバック機能付			
張力付与	クリールテンサ			
コム部分	ストレートエクスパンションコム 開閉、左右：ハンドル操作			
トラバース	左右：0 ~ 30mm、上下：5mm			
T-MDS	カウンタ、糸速、張力の設定表示、警報、イベント表示			
オプション				
張力検出	張力フィードバック制御 (TCR-V 連結時)			
糸肩検出器	光電式			
巻戻し装置				
防塵ファン				

TCR-V/SV クリール

	TCR-V	TCR-SV
クリール形状	Vクリール	Hクリール
テンション付与装置	ロッドテンサ	2ポストワッシャ式テンサ
糸切れ検出	非接触光電式検知	接点式ドロップ方式
糸切れ表示	各錘毎と1列毎の併用	1段毎の併用
オーバーラン防止	各錘毎に保持装置を装備	
カッタ装置	電動式カッタ (手動スライド式)	
給糸交換	回転棒式 (電動式はオプション)	回転棒式
風綿除去装置 (センサ部)	エアプロー方式	ファン方式
オプション		
張力制御	ロッド張力制御	
パルーニング距離制御	給糸径センサ	
パルーンブレーカ		

TCR-Vクリールの錠数

列数	横ピッチ 235mm		横ピッチ 285mm	
	縦ピッチ		縦ピッチ	
	240	270	300	330
9段	522	464		
33	594	528	462	396
36	648	576	504	432
39	702	624	546	468
43	774	688	602	516
46	828	736	644	552
49	882	784	686	588
53	954	848	742	636
56	1008	896	784	672
59	1062	944	826	708
63	1134	1008	882	756
66	1188	1056	924	792
69	1242	1104	966	828
73	1314	1168	1022	876
76		1216		912
79				948
83				996

*最大取付給糸径=有効ピッチ-a、標準はa=20mm
(但し糸種によりaは多少変わります。)

注1:このカタログに掲載したデータ・写真などは必要に応じて改良変更する事があります。

注2:このカタログに掲載した写真は、一部オプションを含んでいます。

T-MDS (Machine Data Station)

全ての準備機械（サイジングマシン、ワーパ）に、フルカラーグラフィック表示のT-MDSコンピュータ制御装置を標準装備しています。全ての条件設定が、統一されたタッチ操作で簡単に行えます。300品種までの品番が登録可能で、運転条件を一括して管理できますので、誤操作を防止します。



運転状況



サンプリング



Sizing Navigation System

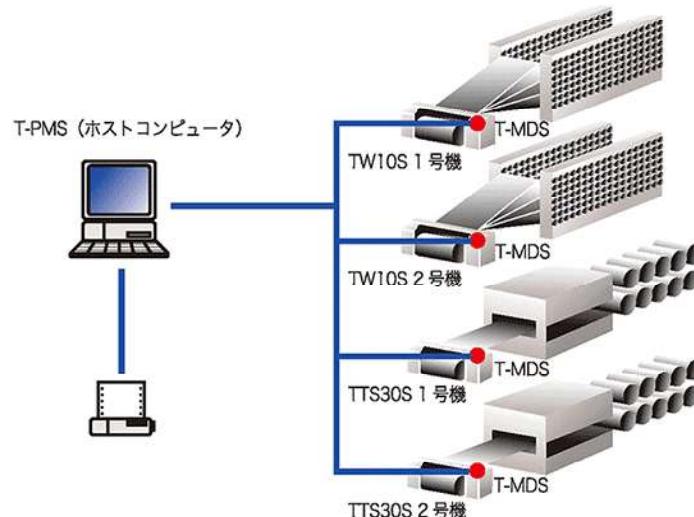
(サイジングナビゲーションシステム)

T-PMS (T-Tech Japan Preparation Management System) [Option]

ホストコンピュータにT-PMS(準備工程管理システム)をインストールする事により、個々の機械を事務所から集中管理することができます。

T-PMSにより、設定条件のマスター管理も機械間で統一され、設定ミスを防ぐとともに生産管理にも役立ちます。T-MDSで収集されたデータもホストコンピュータで取得可能で稼動率などの管理も可能です。警報・故障状況も監視できます。

さらに各工程間の情報伝達も可能になります。



T-NSS (T-Tech Network Support System)

計画的なメンテナンスをサポート、準備機械のダウンタイムを最小限にします。

- ・計画的な予防保全
- ・異常傾向の予見
- ・故障の遠隔診断

